



第二ぎんなん便り

熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和3年8月26日発行
第423号



<残暑お見舞い申し上げます>

【パラリンピック 聖火つなぐ】

施設長 松永 行弘



残暑の候、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの接種が進み、一日も早く収束に向かい、安心して日常生活が送れる日が来ることを願っています。長雨・大雨が続き、また暑さなども加わり体調を崩される利用者さんもいらっしゃいました。まだまだこのような状態が続くと思いますので、体調には十分お気を付け頂きますとともに、感染拡大防止対策へのご協力をお願い申し上げます。

夏によく発生する雲ですが、積乱雲（入道雲・雷雲・夕立雲）を多く見かけました。この雲は、強い上昇気流の影響で上に向かって成長し、高さは10キロメートルを超えることもあるそうです。また、激しい雨や突風、雷を伴うことが多く、ひょうを降らせることもあります。雲の成長（姿や大きさ）に興味があるのですが、少々厄介な雲ですね。

さて、パラリンピックが24日から始まりました。開会式のねらいは「誰しものが逆風を何度となく経験するが、風がどの方向に吹いていようと、勇気を出して『翼』を広げること、思わぬ場所に到達できる。あなた方にも

『翼』があることを気づかせてくれるでしょう」などの思いが込められています。それぞれの「個性」を尊重し、違いがあることで対立が生じるのではなく、新たな未来が生まれていきますように願っています。

作業所の様子

【農耕：夏やさい】



夏はやっぱりピーマンですね。私もよく食べました。作業所の片隅ですくすく成長しているゴーヤも楽しみです

【吸油シート製作：牛乳パック】



牛乳パックが材料です。ラミネートはがしが終了したあと裁断、ミキサーでかき混ぜているところです。農耕の日（月曜日・木曜日）は雨が多かったので、畑に行けなく吸油シート製作の作業が増えました。

【吸油シート製作】

【護岸崩壊】



8/17（火）の夜、作業所前（100m東側）農業用水路「大井手」の護岸崩壊が発生しました。近所の方も全員ケガもなく安心しました。